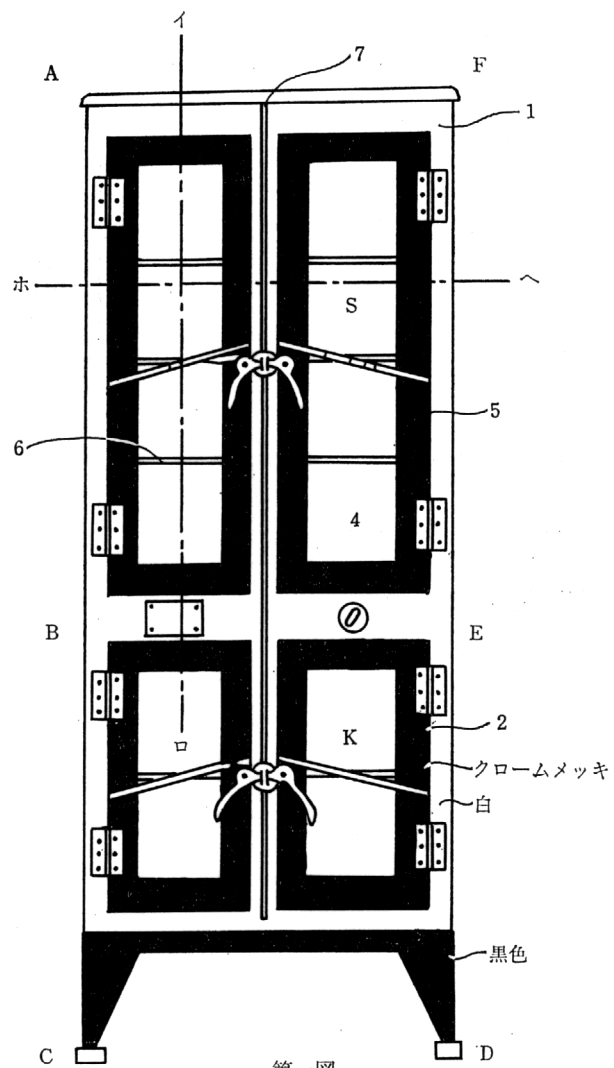
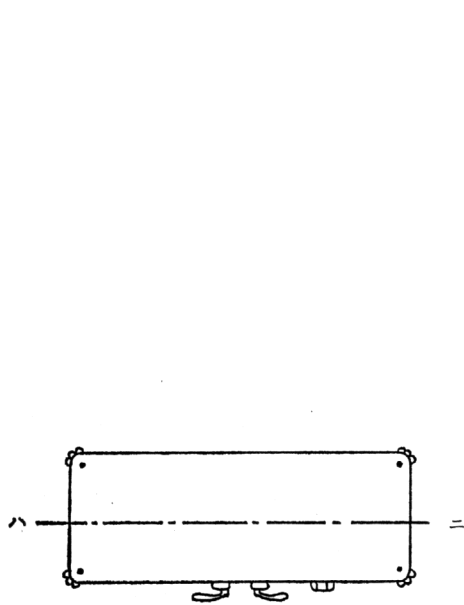
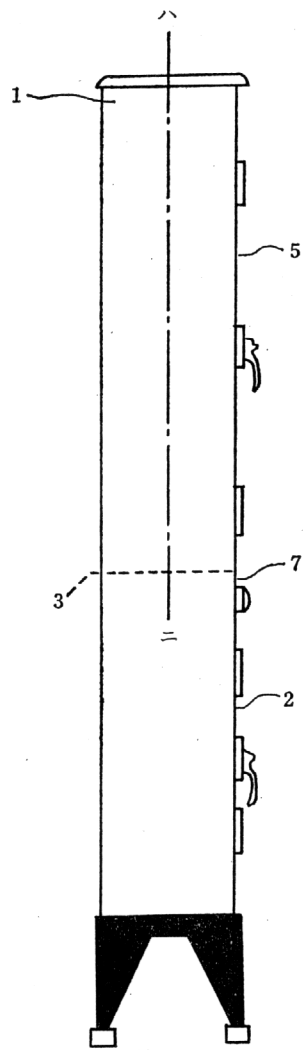




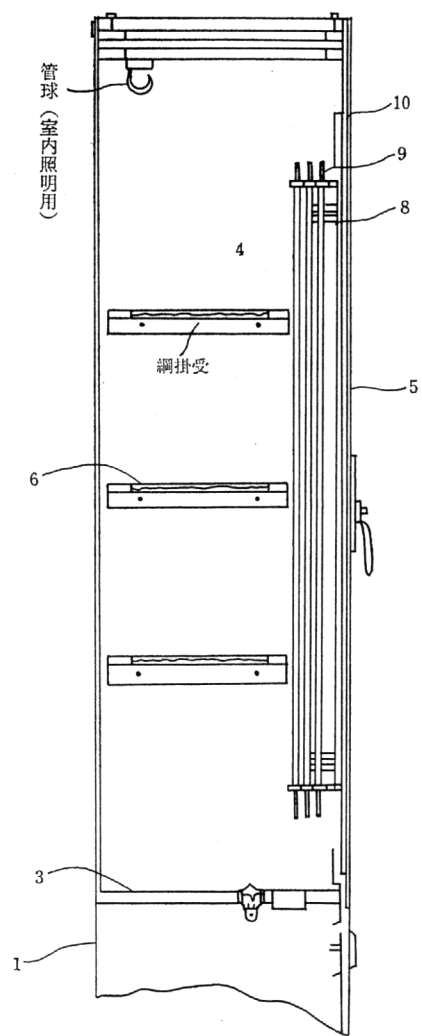
第一図



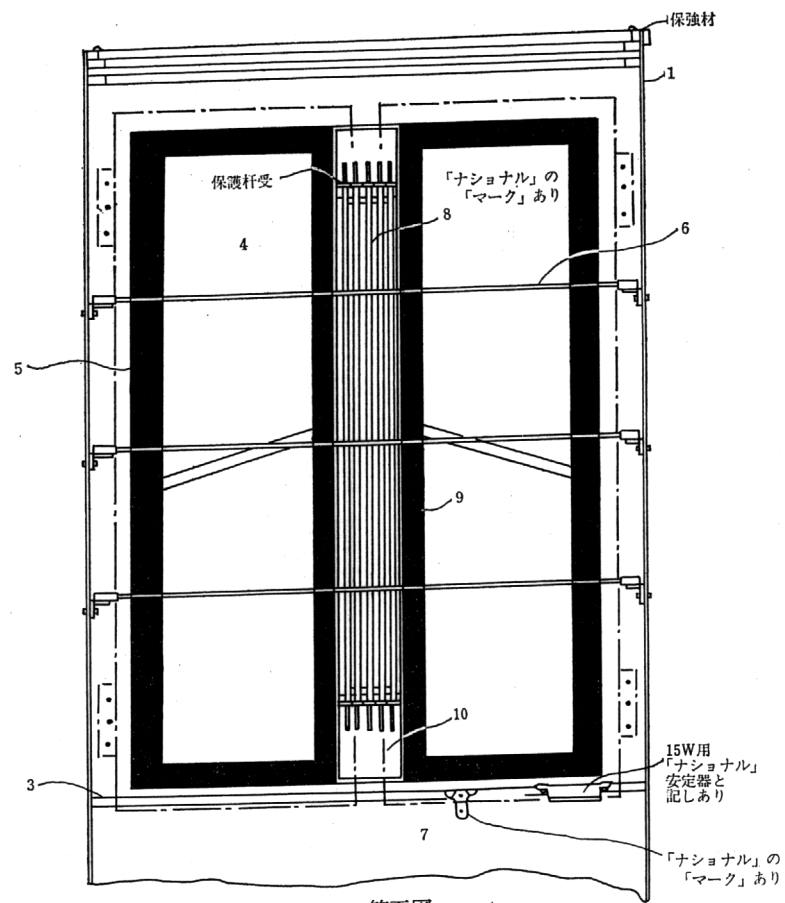
第三图



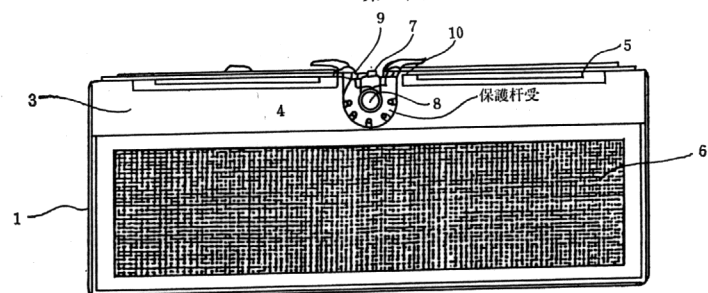
第二图



第四圖

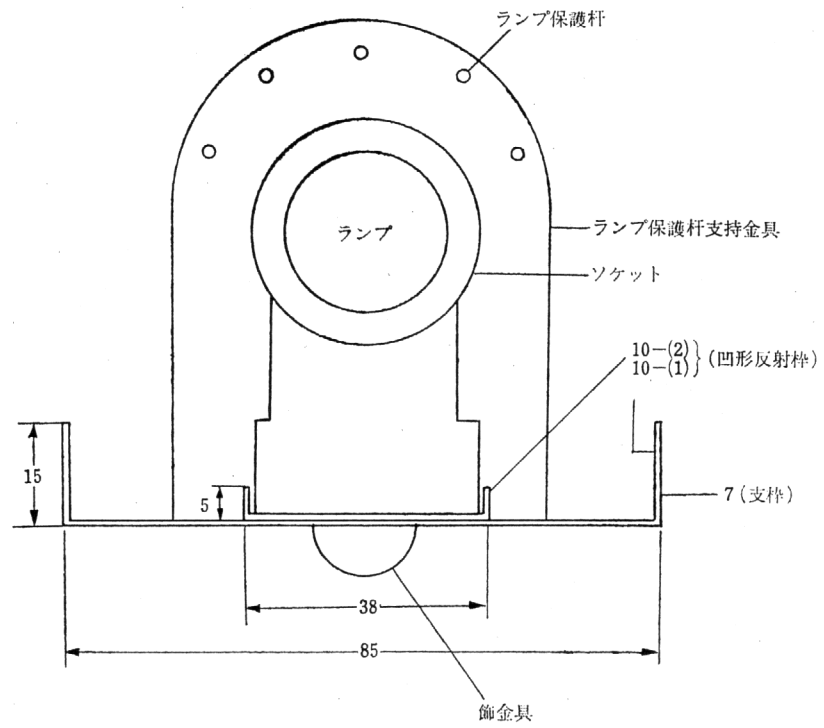


第五図



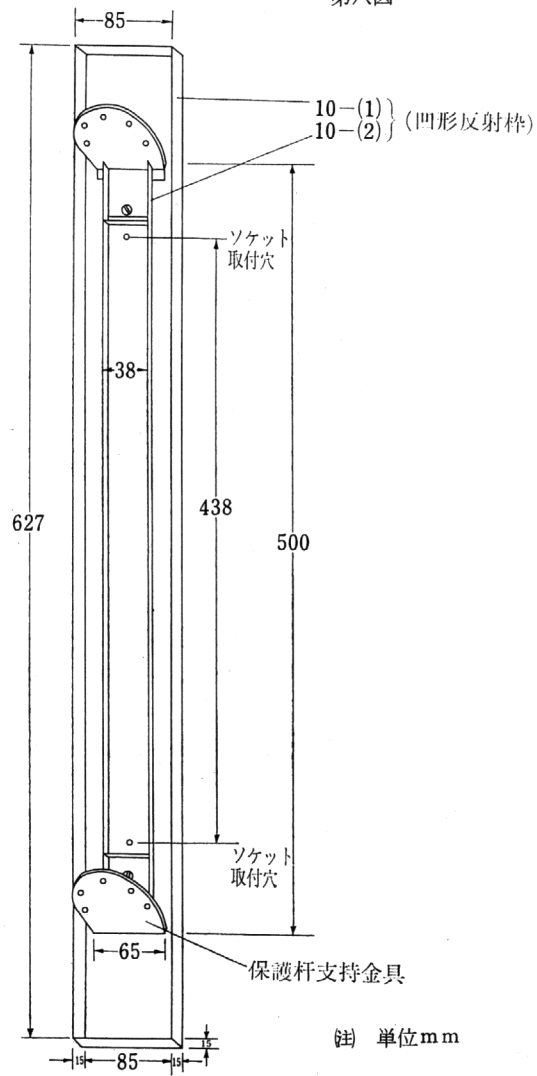
第六図

第七図



(注) 単位 mm

第八図



実用新案公報

実用新案出願公告 昭三一・七七九一 公告 昭三一・五・二二 出願 昭二九・八・五 実願 昭二九・二六七一〇 出願人考案者 塩沢一男 東京都台東区浅草柳橋二の三三 代理人 弁理士 大賀貫二

紫外線殺菌器

図面の略解

第1図は本案の斜面図、第2図は縦断面図、第3図は横断面図である。

実用新案の性質、作用及効果の要領

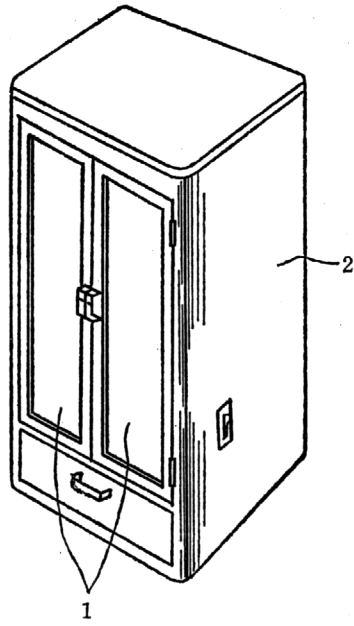
本案は前面に扉1を具へた箱体2内に棚3を数段架設すると共に該棚の各前縁と箱体内の奥面4との間に適當の間隔を設けて該部分中央に殺菌ランプ5を縦設し、該ランプの背後に反射鏡6を装置し棚とランプ装置室との間に保護金網7を設けてなるものである。従来戸棚式の箱体内に紫外線殺菌ランプを装置した殺菌器は既に知られているが該公知の殺菌器に於ける殺菌ランプは戸棚内の天井に沿ひ網棚に平行して設けてあるために最上段の棚上に載置された器具類はよく紫外線に曝されるから殺菌の目的が達せられるが下方の網棚に載置された器具類は上方の網棚及び其の上に置かれた器具類により紫外線を遮ぎられ、之がため紫外線に曝されることが尠なく従て殺菌を完全に行うことができない欠点がある。

本案は斯る点に鑑み前記の如き構造となしたもので本案によれば殺菌ランプを箱内奥面に縦設し各棚上に紫外線が透る様にしてゐるため各棚上には均等に紫外線が当り従て各棚上に載置された器具が不均一に紫外線に曝されることはなく、よく紫外線に当り従て充分殺菌の目的を達することが出来る効果がある。又棚の前端には金網7を張っているために棚上に器具を載置する場合誤て殺菌ランプを破壊するの危険なく安全である。尚殺菌ランプの背後には反射鏡を装置してランプより発する紫外線を棚上に効果的に集中放射させる様にしてゐるから紫外線を最も有効に作用させることを得る利点をも具へたもので理容器具類の殺菌消毒器として利用する場合其の効果極めて大なるものである。

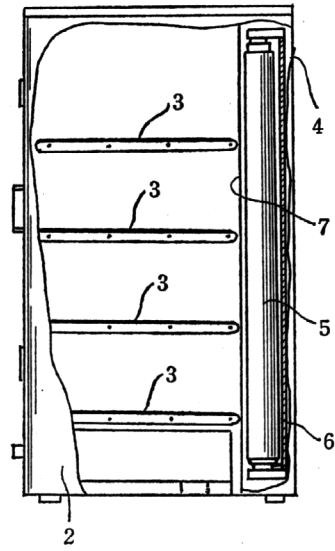
登録請求の範囲

図面に示す様に前面に扉1を具へた箱体2内に棚3を数段架設すると共に該棚の各前端と箱体内の奥面4との間に適當の間隔を設けて該部分中央に残菌ランプ5縦設し該ランプの背後に反射鏡6を装置し棚とランプ装置室との間に保護金網7を設けてなる紫外線殺菌器の構造。

第1図



第2図



第3図

